

2020年2月28日

生徒・保護者の皆さんへ

同志社中学校

新型コロナウイルスの感染状況に対する対応について

昨日2月27日に開かれた政府の新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、全国すべての小・中学校、高等学校等を3月2日（月）から臨時休業する考えが示されました。そして、翌28日（本日）、文部科学省から京都府を通じて私立学校に対しても同様の要請があったところです。「今がまさに感染の流行を早期に終息させるために極めて重要な時期であることを踏まえ、何よりも子どもたちの健康・安全を第一に考え、多くの子どもたちや教職員が日常的に長時間集まることによる感染リスクに予め備える観点」（2月27日対策本部会議）から、本校としては、下記のとおり対応することにいたしますので、お知らせいたします。

1：3月2日（月）～13日（金）を臨時休校とします。13日（金）以降、臨時休校期間が延長される場合には、次週半ばまでに判断をして連絡することとします。

なお、予定されていた3学期期末テストについては行わないかたちで、「児童生徒の各学年の課程の修了又は卒業の認定等に当たって弾力的に対処し、その進級、進学等に不利益が生じないように配慮」（2月28日付文科省）しながら、3学期または学年の締めくくりを迎えられるよう、学校としても対応をしていくことを考えております。終業式（17日）、卒業式（18日）につきましても、次週半ばまでに判断して連絡させていただきます。

臨時休校の期間中に予定されていた「学びのプロジェクト」の各企画、およびクラブ活動（学内・学外を問わず）も、すべてとりやめとなります。

2：「新型コロナウイルスの感染の拡大を防止するための臨時休校の措置である」という趣旨から、人の集まる場所等への外出を避け、基本的に自宅で過ごすようにしてください。すでに、生徒の皆さんにはお知らせしておりますように、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底しましょう。また、免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけるようにしましょう。

また、自宅におかれましても発熱やせきなどの風邪の症状はないか、など健康観察を行ってください。下記の症状がある場合には、各府県の「相談センター」（土・日・祝を含む24時間対応）にご相談ください。その上で、紹介された医療機関での受診が行われている場合には、学校にも必ずご連絡ください。

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合（解熱剤を飲み続けなければならないときを含めて）
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- *基礎疾患等がある場合は、上記の状態が2日程度続く場合

3：本日終礼時に各クラスのホームベース内の個人ロッカーにあるもので、家庭の学習において必要のあるものについて、可能な限り本日中に持ち帰るように生徒の皆さんにはお願いしたところです。今後のコロナウイルスの感染状況によっては、学校に登校できない期間が長くなる可能性もあります。本日自宅に持ち帰れなかったものがある生徒の皆さんは、明日29日（土）10：00～16：00または3月2日（月）10：00～14：00の間にホームベース内の荷物を取りに来ていただくことは可能です。（体調不良、その他の事情により難しい場合については、校務センターまでご連絡ください。）

新型コロナウイルスについては、日々刻々と状況が変化しております。そのため、今後の学校の予定について（最新の情報）は、学校のホームページで各自必ずご確認ください。本日お伝えしきれていない学校からの連絡、教科や担任からのオンライン上での指導や連絡等についても、来週半ばまでにご連絡させていただく予定です。

以上